

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和05年06月20日(火)

事務事業			産業立地関連促進事務			担当課	産業ブランド推進室	担当係	企業誘致推進係	管理番号	2211	
総合計画	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり			根拠法令 個別計画等	都市計画法、農振法、農地法、土地区画整理法、道路法、水道法、埼玉県雨水流出抑止施設等の設置等に関する条例、深谷市総合計画、深谷市都市計画マスタープラン等					
	小項目	2	観光資源の整備と活用									
	主要プロジェクト											
事業概要			雇用の創出及び自主財源の確保を目的として、工業団地の開発や産業拠点の整備などの企画立案及び進行管理を行う。特に花園ⅠＣ拠点地区については、土地区画整理の手法により、インフラ整備を中心とした重点的な事業として進め、令和４年度に整備が完了した。また、工業団地開発については、開発可能な手法の検討を継続して行う。									
目的 ※何のために			雇用創出及び自主財源確保のため									
対象 ※誰・何を対象に			花園ⅠＣ拠点地区									
手段 ※どのように			花園ⅠＣ拠点地区のインフラ整備は、主に道路、上下水道、造成であり、それらの整備に関する測量設計及び工事を実施する。また、工業団地開発については、既存工業団地や新規開発地の洗い出しを継続して行う。									
成果 ※何を求めるか			産業拠点の整備推進及び工業団地開発の研究・検討									
執行体制			<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他（ ）									
事務事業を構成する 予算事業			区分	款		項		目	細事業名		前年度決算額（円）	
			一般会計	8	土木費	4	都市計画費	1	都市計画総務費	産業拠点推進事業	341,899,859	
			一般会計	8	土木費	4	都市計画費	1	都市計画総務費	ふかや花園駅前土地区画整理事業特別会計繰出金	116,250,000	
			特別会計	1	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費	人件費〔産業拠点整備室〕	0	
			特別会計	2	事業費	1	事業費	1	事業費	土地区画整理事業	772,490,222	
			特別会計	2	事業費	1	事業費	1	事業費	土地区画整理事業	313,655,700	
本事業の 主な業務			・道路測量調査（Ｈ２６～Ｈ２９）					・造成測量（Ｈ２７～Ｈ２９）				
			・道路設計（Ｈ２７～Ｈ３０）					・造成基本計画（Ｈ２７～Ｈ２８）				
			・道路改良工事（Ｒ１～Ｒ３）					・造成実施計画（Ｈ２８～Ｈ２９）				
			・下水道計画（Ｈ２６）					・造成工事〔調整池含む〕（Ｒ１～Ｒ３）				
			・推進工設計（Ｈ２９）					・土地区画整理換地処分等（Ｒ４～Ｒ５）				
			・配水管布設工事（Ｈ３０～Ｒ２）					・				

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
年度別計画		造成工事、道路改良工事、公園整備工事、デジタルサイネージ設置	街区出来形確認測量、事業計画の変更、換地計画書作成、換地処分	区画整理登記、清算金徴収交付事務			
事業費	予算(現額)	2,640,393,000	1,710,320,000	0	0		
	決算額	1,397,129,309	1,545,381,225	0	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	0	0	0		
		地方債	501,400,000	690,600,000	0	0	
		他特定財源	0	0	0	0	
	一般財源	895,729,309	854,781,225	0	0		
人件費	従事職員数(人)	4.75	3.15	0.00	0.00		
	人件費相当試算※	36,869,096	24,789,105	0	0		
総事業費試算		1,433,998,405	1,570,170,330	0	0		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値	実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
成果指標 1	道路の整備率	目標値	%						
		実績値		100.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		事業の進捗に合わせた目標地の設定 / 道路整備費						
	実績値の算出式			事業費累計／全体					
成果指標 2	配水管布設率	目標値	%						
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所		事業の進捗に合わせた目標値の設定 / 配水管布設延長						
	実績値の算出式								
成果指標 3	造成実施率	目標値	%						
		実績値		100.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		事業の進捗に合わせた目標値の設定 / 造成費						
	実績値の算出式			事業費累計／全体					
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	B	それぞれの工事の行程を考え、調整を行うことにより、概ね計画通りに工事を進捗させ、完了することができた。また、令和4年度途中からは土地区画整理事業の完了に向けた業務や調整を予定どおり実施することができた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	概ね計画通りに工事が進捗し、令和4年度をもって造成工事、道路工事、深谷テラス公園整備工事など全ての工事を完了することができた。
			評価者 企業誘致推進係長 小暮 正樹

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	土地区画整理の専門的知識が必要になる換地処分等に関する業務については外部委託を行い、効率的な業務推進を行った。
			評価者 企業誘致推進係長 小暮 正樹

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和3年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	産業立地関連促進事務	担当課	産業ブランド推進室	担当係	企業誘致推進係	管理番号	2211
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input checked="" type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
		全ての工事が完了し、令和5年度は土地区画整理事業の完了に向けた業務を残すのみとなる。産業拠点整備室が廃止されたことに伴い、残りの業務を引き継ぎ先の区画整理課において着実に実行していく必要がある。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	産業ブランド推進室長 柴野 晃彦				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和5年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和6年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

